

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	認知症の進行に伴い、ADL、QOLの低下が見られ、車椅子の方も増えてきた。	ユニットごとに具体的な目標を立てる。体を楽しく動かして頂くよう援助する。利用者様に喜んで頂けるような運動の時間を提供する。	一人一人のメニューを作成し、体を動かす時間を毎日作る。歌を歌ったり、体操をしたり楽しくその時間を過ごして頂く。	6ヶ月
2	33	職員の中には利用者様が終末期を迎えるにあたって、戸惑いなどもある。研修を通して考え方の統一や、理解を深める。	終末期の意味と医療連携についての理解を深める。	認知症高齢者終末期ケアのテキストを参考に定期的に勉強会をする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。